

横河電機株式会社

2013年3月期 第2四半期
決算説明会

2012年11月6日

常務執行役員 コーポレート本部長 鈴木 周志

1. 前年同期と比較して主に計測機器事業の受注減により、受注高は減少。売上高は制御事業を中心にエネルギー関連投資の拡大を背景に増加。売上高の増加に加え、半導体テストビジネスにおける固定費及び研究開発費の減少により営業利益も増加。

制御事業:国内市場では厳しい状況が続いたものの、海外市場で新興国・資源国を中心とするエネルギー関連市場での需要が引き続き堅調に推移したことから、前年同期と比べ受注高、売上高、営業利益ともに増加。

計測機器事業:測定器ビジネスにおける海外市場での需要減速や、フォトニクスビジネスからの撤退及び半導体テストビジネスの終息などの影響を受け、受注高、売上高は減少。営業損益は構造改革による固定費及び研究開発費の減少により損失が減少。

2. 営業利益の増加に伴い経常利益が増加。特別利益の計上により四半期純利益も増加。
3. 4年ぶりの中間配当(1株当たり5円)実施。

(億円)

	FY11 1H 実績	FY12 1H 計画	FY12 1H 実績	差異(前年比)	差異(計画比)
受注高	1,790	1,830	1,760	▲30	▲70
売上高	1,578	1,640	1,646	68	6
営業利益	68	75	88	20	13
経常利益	42	55	73	31	18
四半期純利益	7	55	78	71	23

FY12 1H 経営成績(対計画比)

(億円)

		FY12 1H計画	FY12 1H実績	差異
受注高		1,830	1,760	▲70
売上高		1,640	1,646	6
営業利益		75	88	13
経常利益		55	73	18
四半期純利益		55	78	23
為替レート	1\$= 1€=	79.00円 100.00円	78.98円 99.70円	▲0.02円 ▲0.30円

◆受注高は、主に制御事業で一部の受注計上が下期となったことから▲70億円

◆売上高はほぼ計画どおり達成

◆営業利益は、半導体テストビジネスにおいて費用の削減が想定よりも進んだことなどにより13億円の超過達成

◆四半期純利益は営業外費用及び特別損失が想定より減少したことから23億円の超過達成

FY12 1H 経営成績(対前年同期比)

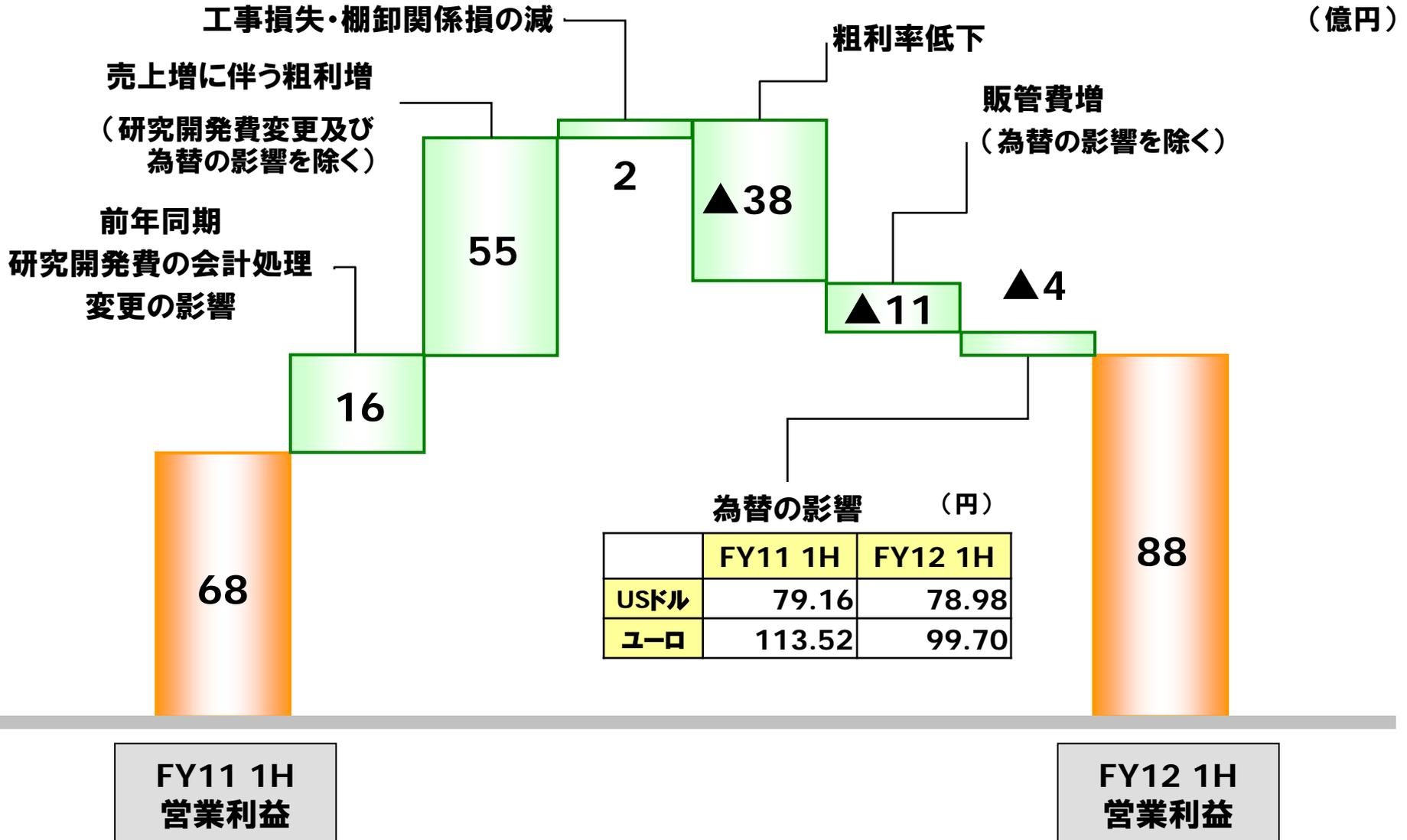
YOKOGAWA ◆

(億円)

		FY11 1H	FY12 1H	増減率	差異	
受	注	高	1,790	1,760	▲1.6%	▲30
売	上	高	1,578	1,646	4.4%	68
営	業	利	68	88	28.6%	20
経	常	利	42	73	72.4%	31
四	半	期	7	78	970.7%	71
為	替	レ	79.16円	78.98円	—	▲0.18円
	ト	1\$= 1€=	113.52円	99.70円		▲13.82円

- ◆主に計測機器事業での減少により受注高が減少（為替影響額:受注高▲64億円）
- ◆売上高は好調な制御事業の海外市場を中心に増加（為替影響額:売上高▲56億円）
- ◆営業利益は主に売上高の増加に伴い増加
- ◆営業利益の増加及び遊休資産売却による特別利益の計上により、四半期純利益も増加

FY12 1H 営業利益分析(対前年同期比)



四半期別 経営成績

(億円)

	FY10				FY11				FY12	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受注高	880	817	784	860	950	840	752	899	913	847
売上高	662	871	752	971	700	878	757	1,012	750	896
営業利益	▲6	45	8	64	5	63	25	73	29	59

◆売上高は国内制御事業を中心に2Q、4Qに集中

営業外・特別損益

(億円)

	FY11 1H実績	FY12 1H実績
営業利益	68	88
営業外収益	16	10
営業外費用	42	25
経常利益	42	73
特別利益	1	39
特別損失	8	10
税引前利益	35	102
法人税等	28	24
四半期純利益	7	78

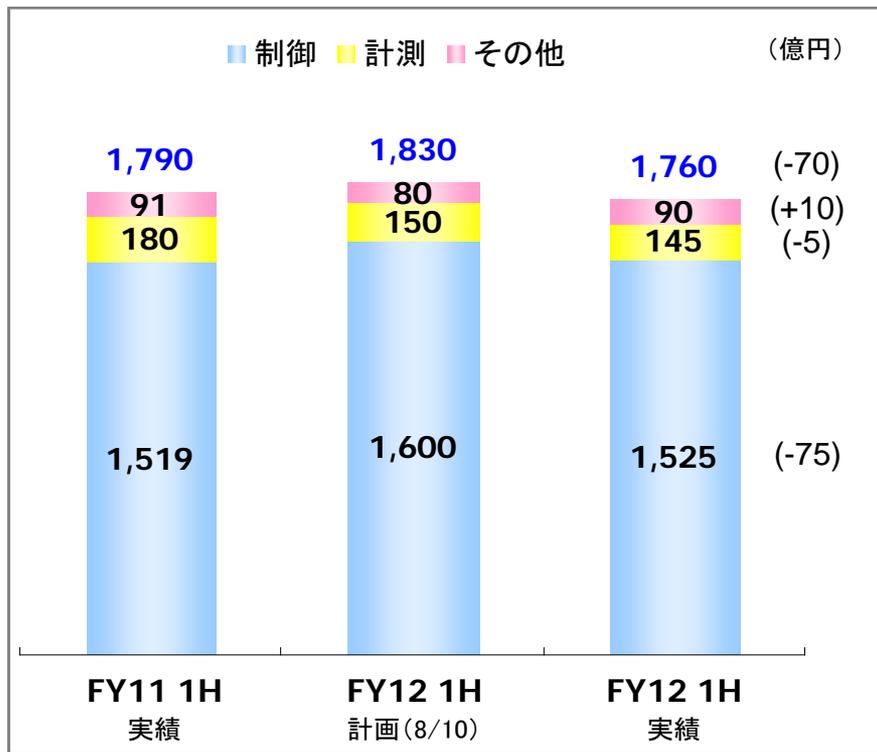
支払利息: 11億円
為替差損: 7億円

固定資産売却益: 38億円
固定資産の減損: 8億円

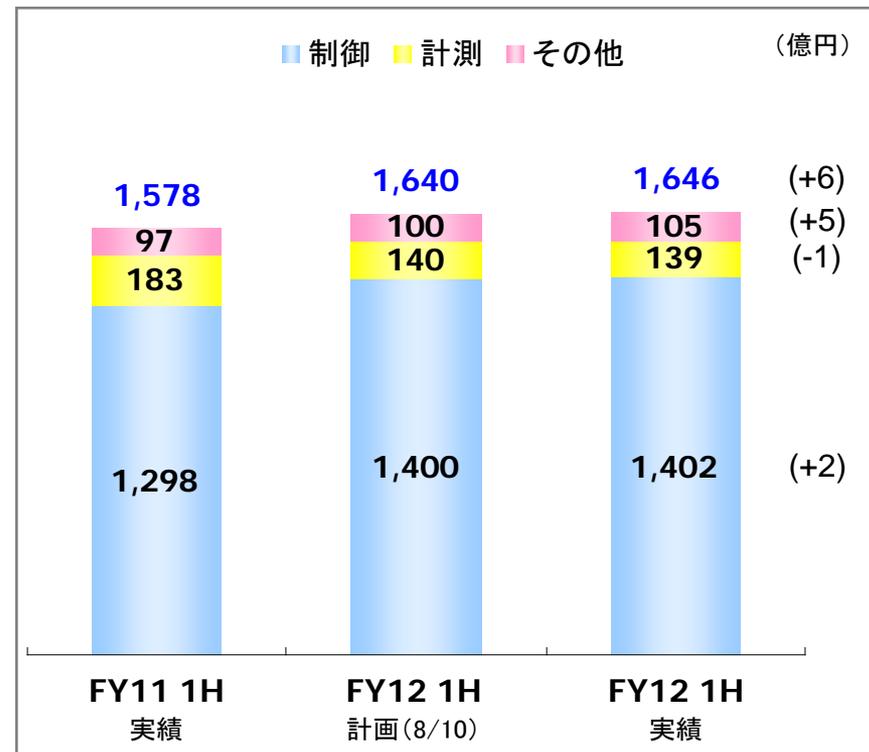
- ◆遊休資産の売却により特別利益を計上
- ◆固定資産の減損により特別損失を計上

セグメント別 受注・売上(対計画比)

受注高



売上高

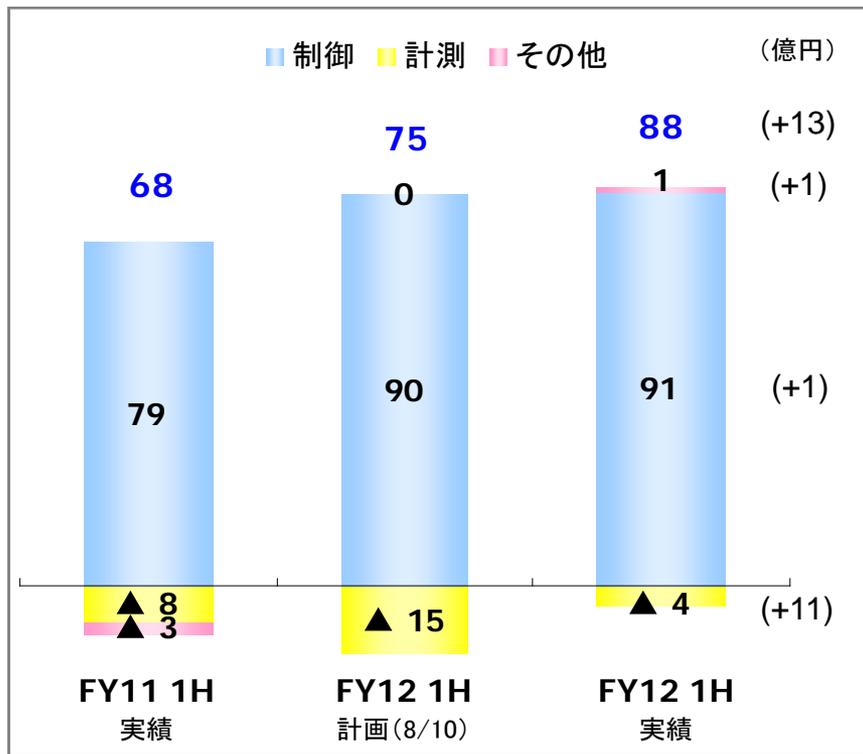


◆**制御事業**:受注高は国内・海外市場ともに一部の受注計上が下期になったため、計画未達。
売上高はほぼ計画どおり達成

◆**計測機器事業**:受注高、売上高ともにほぼ計画どおり達成

セグメント別 営業利益(対計画比)

営業利益



(億円)

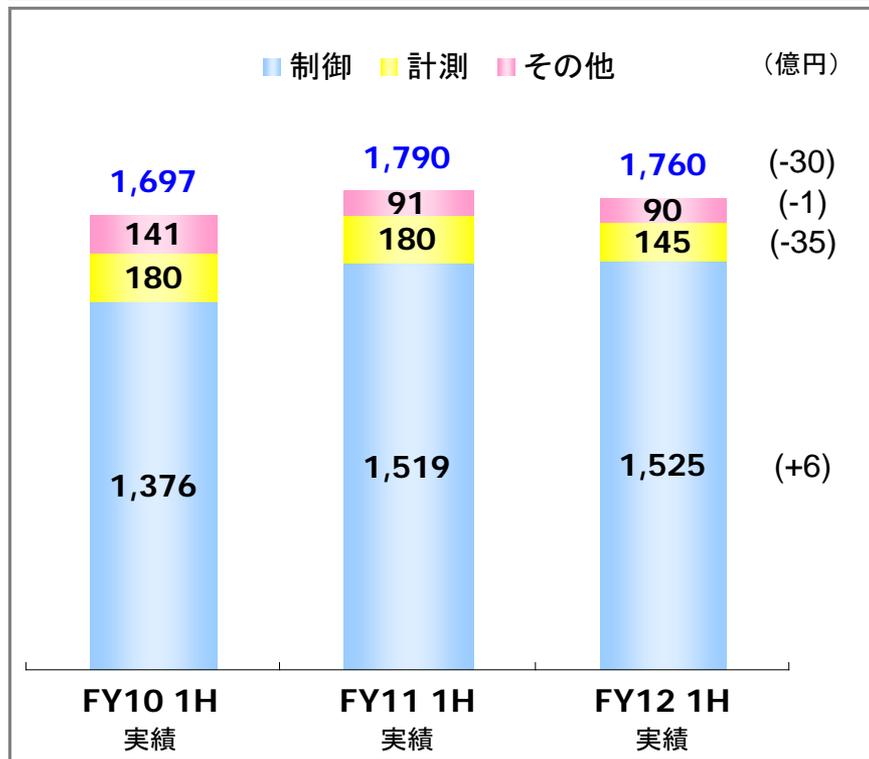
	FY12 1H 計画(8/10)	FY12 1H 実績	差異
制 御	90	91	1
計 測	▲ 15	▲ 4	11
そ の 他	0	1	1
合 計	75	88	13

◆制御事業:ほぼ計画どおり達成

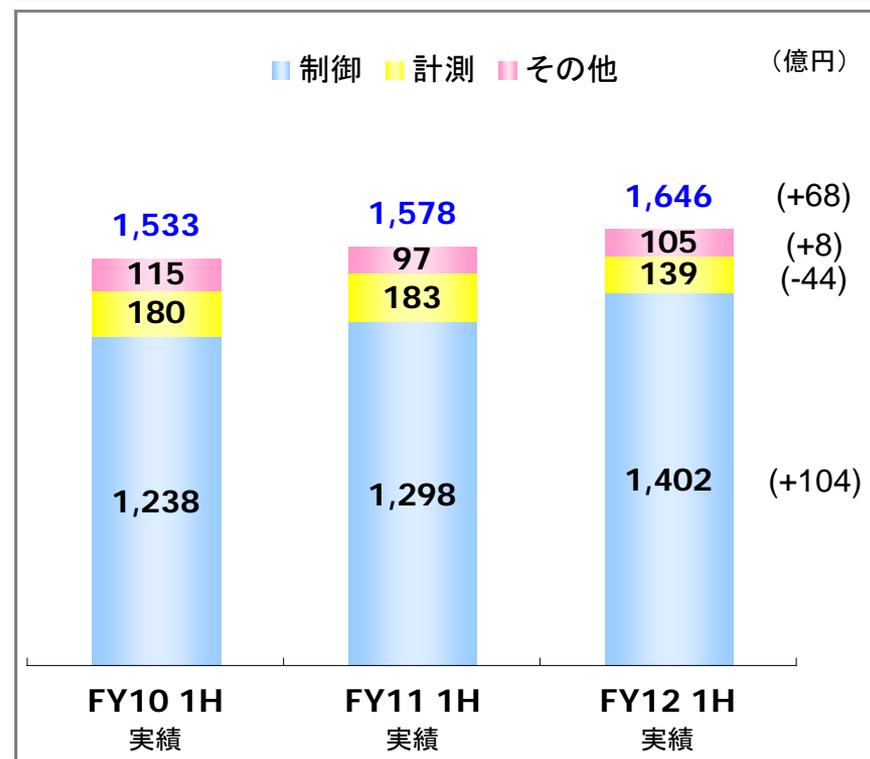
◆計測機器事業:主に半導体テストビジネスにおける営業利益の改善により計画を超過達成

セグメント別 受注・売上(対前年同期比)

受注高



売上高

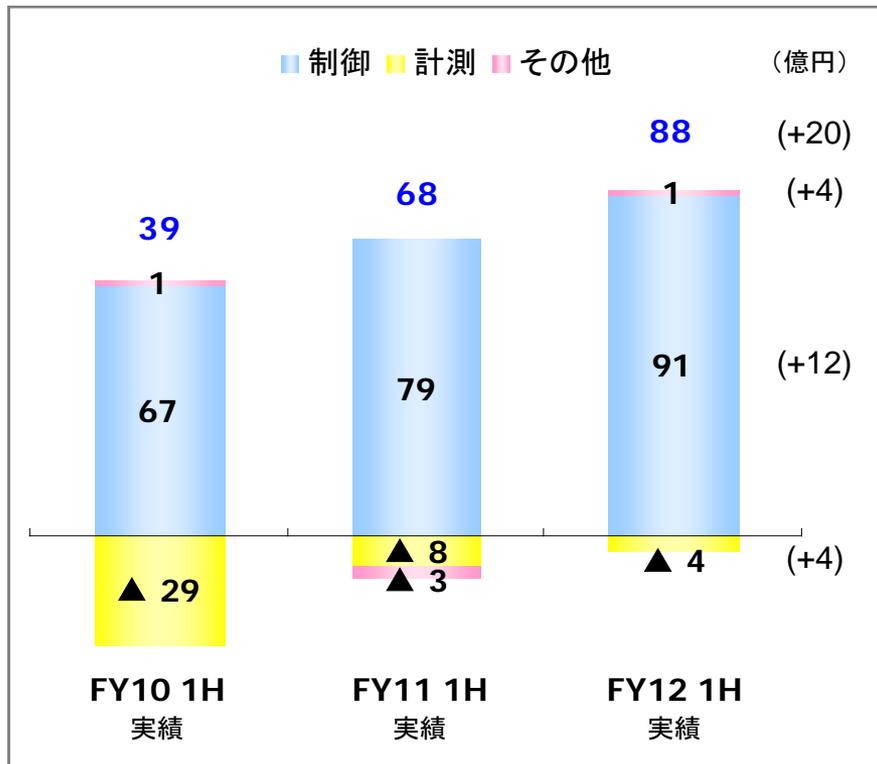


◆**制御事業**:受注高は国内市場では厳しい状況が続いたものの、海外市場で新興国・資源国を中心とするエネルギー関連市場での需要が引き続き堅調に推移したことから前年同期比で微増。売上高は国内・海外市場ともに増加(為替影響額:受注高▲61億円 売上高▲53億円)

◆**計測機器事業**:受注高、売上高ともに、測定器ビジネスにおける海外市場での需要減速や、フォトニクスビジネスからの撤退及び半導体テストビジネスの終息などの影響を受け前年同期比で減少

セグメント別 営業利益(対前年同期比)

営業利益



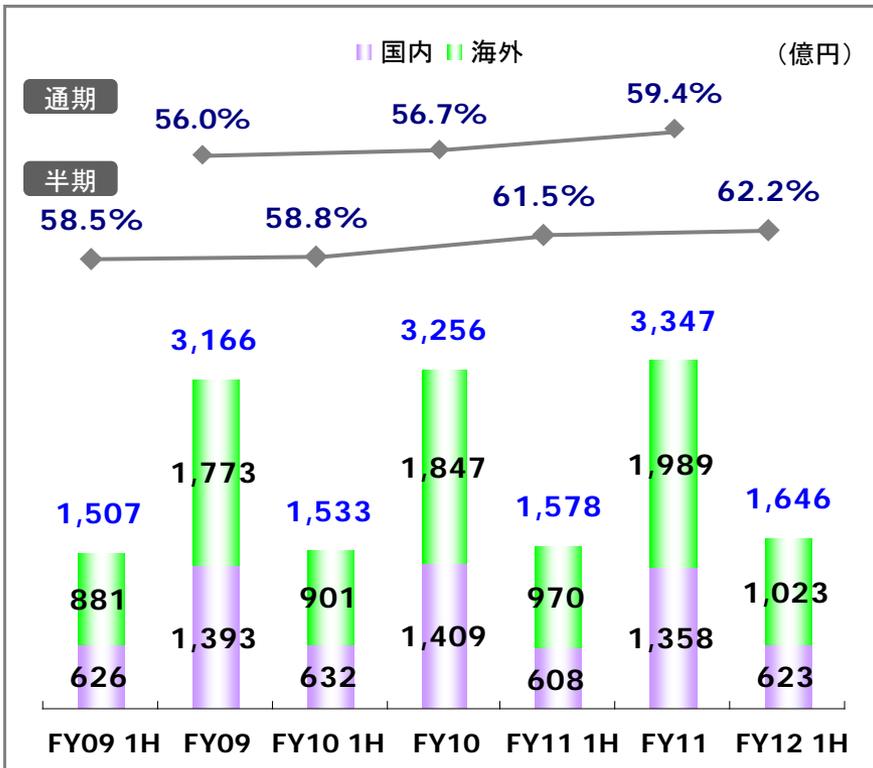
(億円)

	FY11 1H 実績	FY12 1H 実績	差異
制 御	79	91	12
計 測	▲ 8	▲ 4	4
そ の 他	▲ 3	1	4
合 計	68	88	20

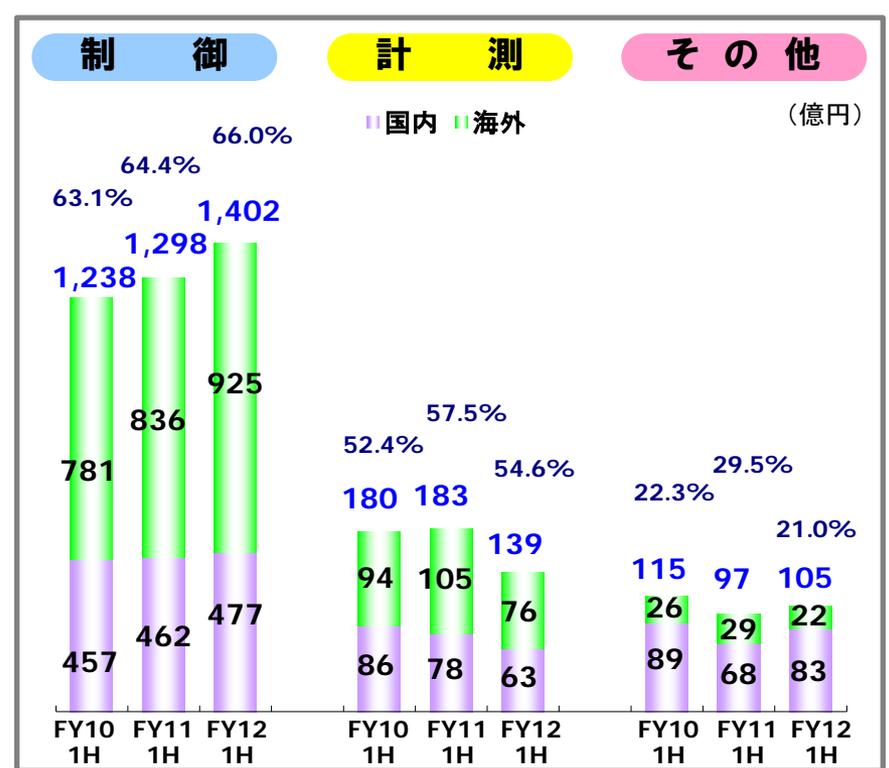
◆制御事業: 転売品比率の上昇等に伴う粗利率の低下により微増

◆計測機器事業: 半導体テスタビジネスにおいて、費用の削減により増加

全社



セグメント別

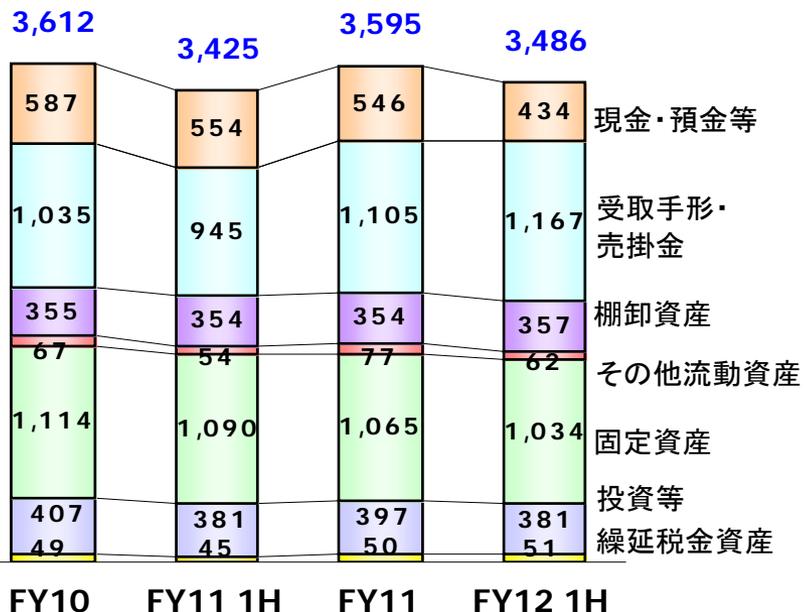


◆主に制御事業で海外売上高が拡大したことから、円高の影響を受けながらも海外売上高比率が上昇

貸借対照表

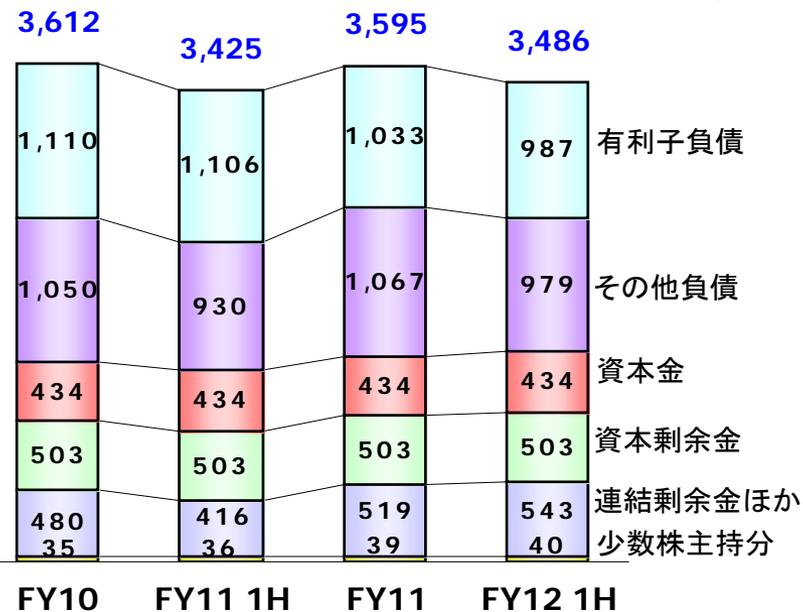
資産

(億円)



負債・資本

(億円)



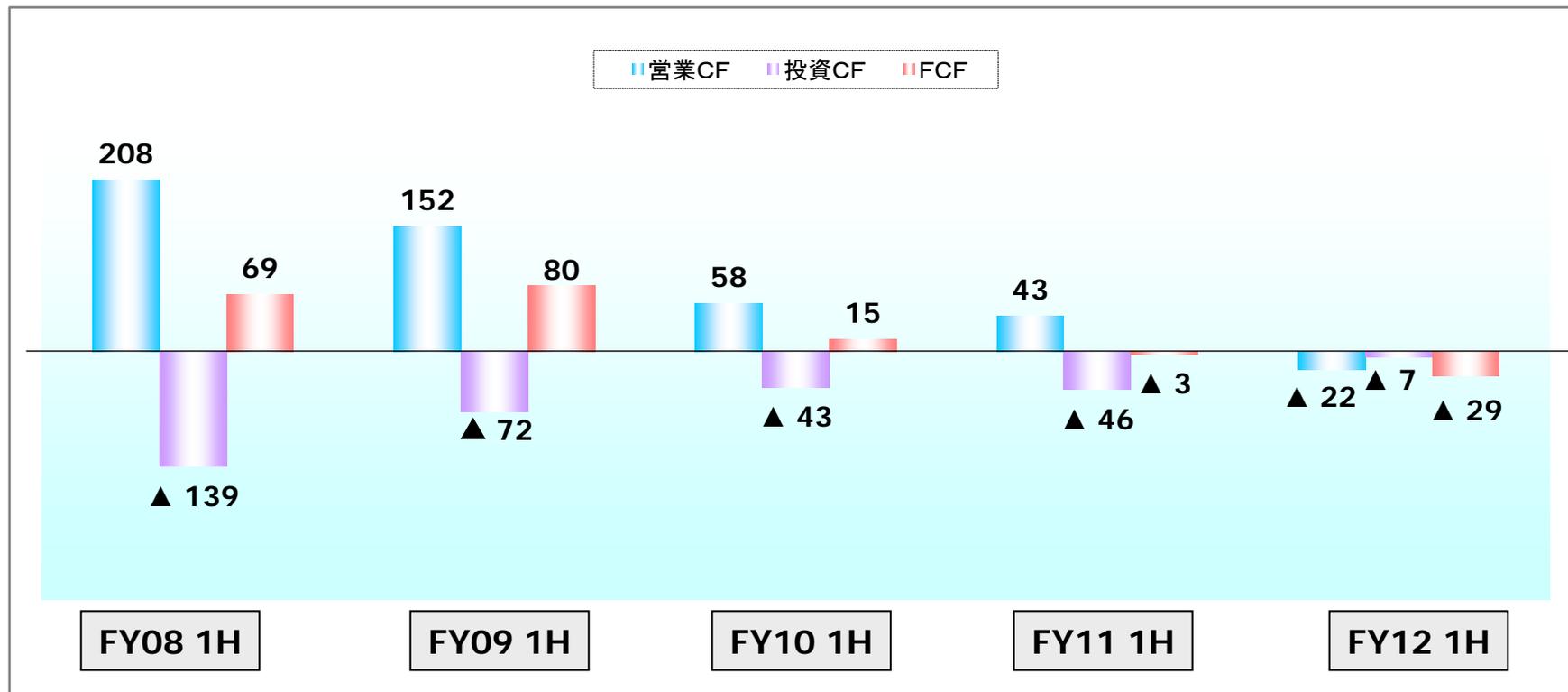
	FY10	FY11 1H	FY11	FY12 1H
総資産回転率	0.86	0.94	0.93	0.99
自己資本比率	39.2%	39.5%	40.5%	42.5%

	FY10	FY11 1H	FY11	FY12 1H
D/Eレシオ	78.3%	81.7%	70.9%	66.7%
有利子負債比率	30.7%	32.3%	28.7%	28.3%

◆売掛債権の流動化による収入が減少したため、現金・預金等が減少

◆借入金の返済により有利子負債が減少し、D/Eレシオが改善

(億円)



- ◆ 営業キャッシュ・フローは売掛債権流動化による収入が減少したため、前年同期比で65億円減少
- ◆ 投資キャッシュ・フローは固定資産の売却による収入42億円により前年同期比で39億円増加

(億円)

	FY11 実績(A)	FY12 計画(8/10)(B)	FY12 計画(11/6)(C)	前年比 (C-A)	計画比 (C-B)
受注高	3,441	3,560	3,560	119	0
売上高	3,347	3,470	3,470	123	0
営業利益	166	200	200	34	0
経常利益	140	170	170	30	0
当期純利益	60	135	135	75	0
為替レート	1\$= 1€=	78.82円 109.34円	79.00円 100.00円	0.18円 ▲9.34円	0円 0円

◆通期計画は8/10時点から変更なし

FY12 営業外損益・特別損益計画

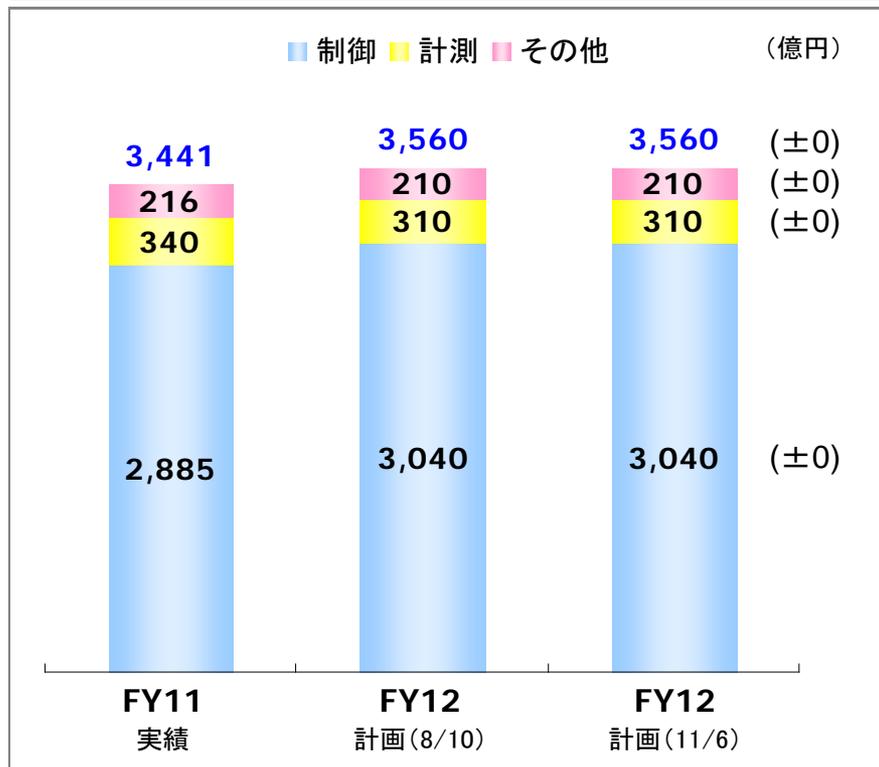
(億円)

	FY11 実績	FY12 計画(8/10)	FY12 計画(11/6)
営業利益	166	200	200
営業外収益	34	▲30	▲30
営業外費用	60		
経常利益	140	170	170
特別利益	18	25	25
特別損失	41		
税引前利益	117	195	195
法人税等	57	60	60
当期純利益	60	135	135

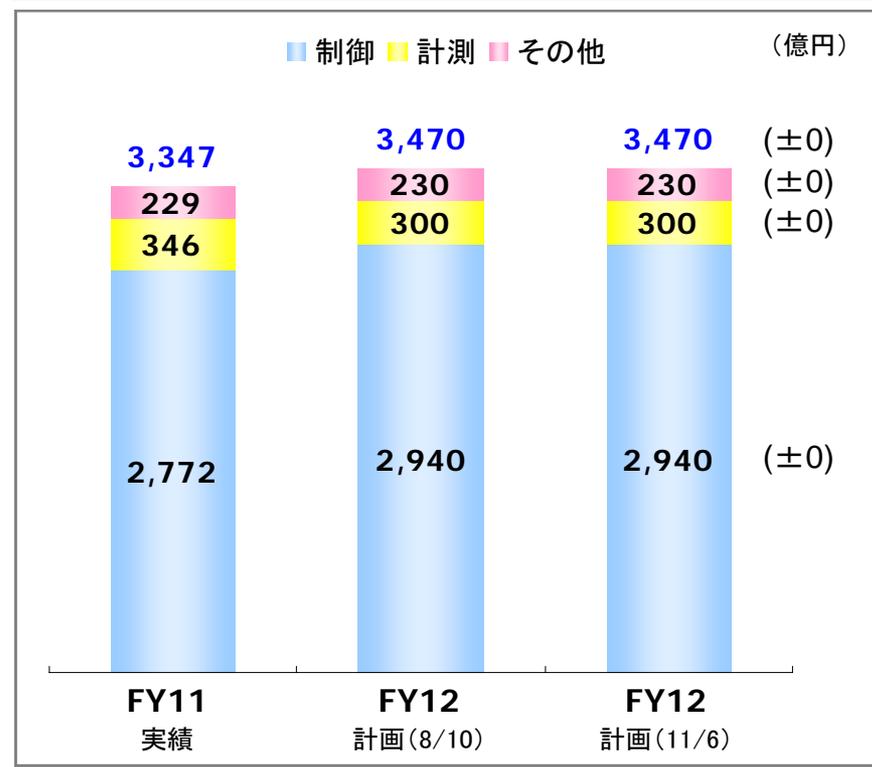
◆営業外損益、特別損益計画も8/10時点から変更なし

FY12 セグメント別 受注・売上 計画

受注高

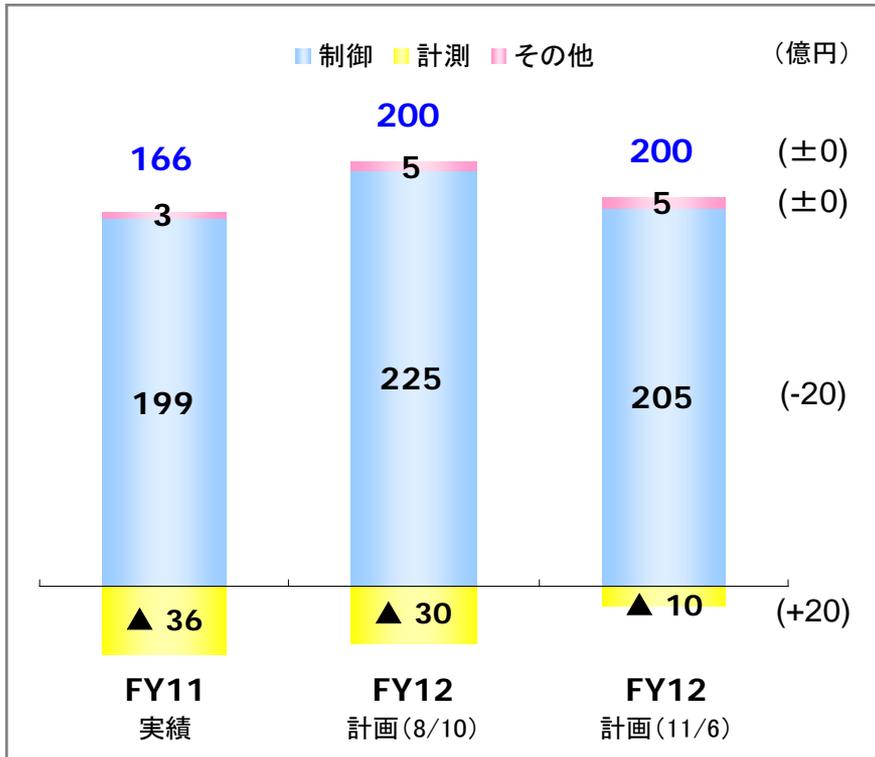


売上高



◆受注高、売上高についても8/10時点から変更なし

営業利益

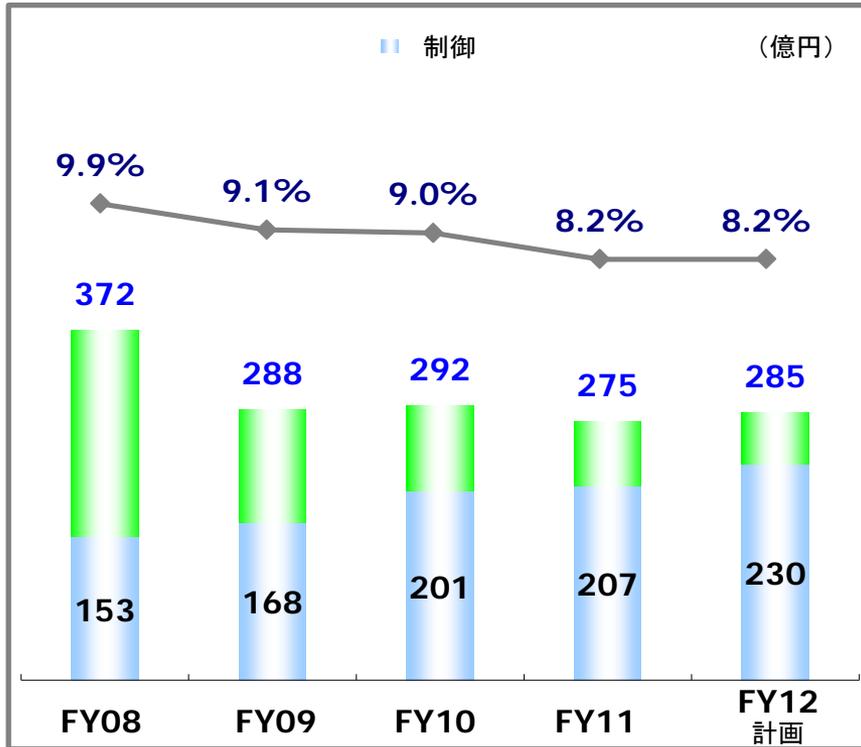


(億円)

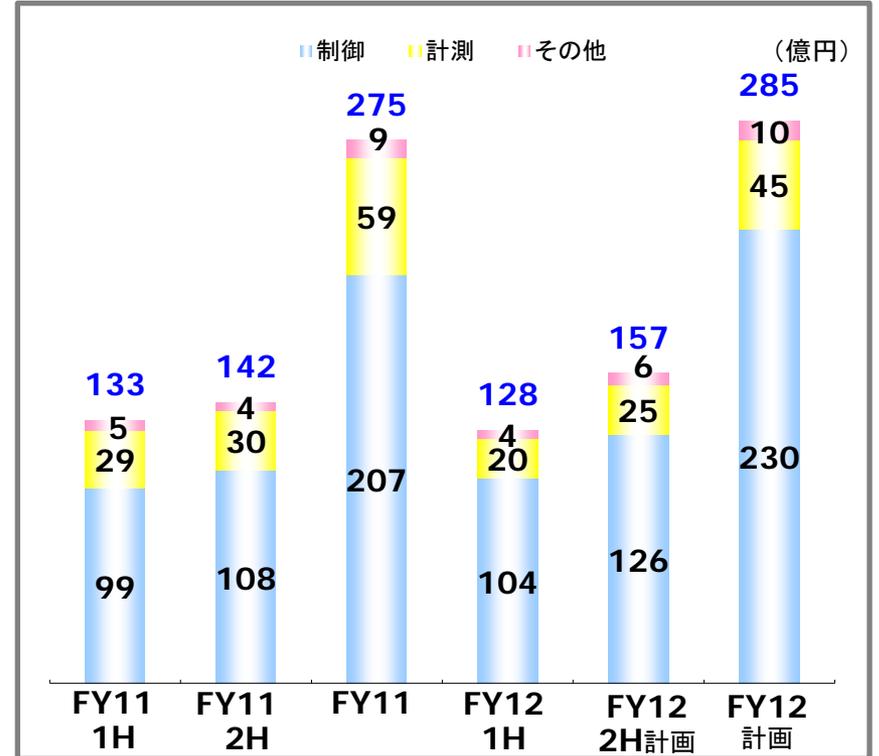
	FY12 計画(8/10)	FY12 計画(11/6)	差異
制 御	225	205	▲ 20
計 測	▲ 30	▲ 10	20
その他	5	5	0
合 計	200	200	0

◆ 全社ベースでは8/10時点から変更はないものの、1Hの実績、費用執行の後ろ倒しなどを勘案し、制御事業の営業利益を20億円下方修正し、計測機器事業の営業利益を20億円上方修正

全社



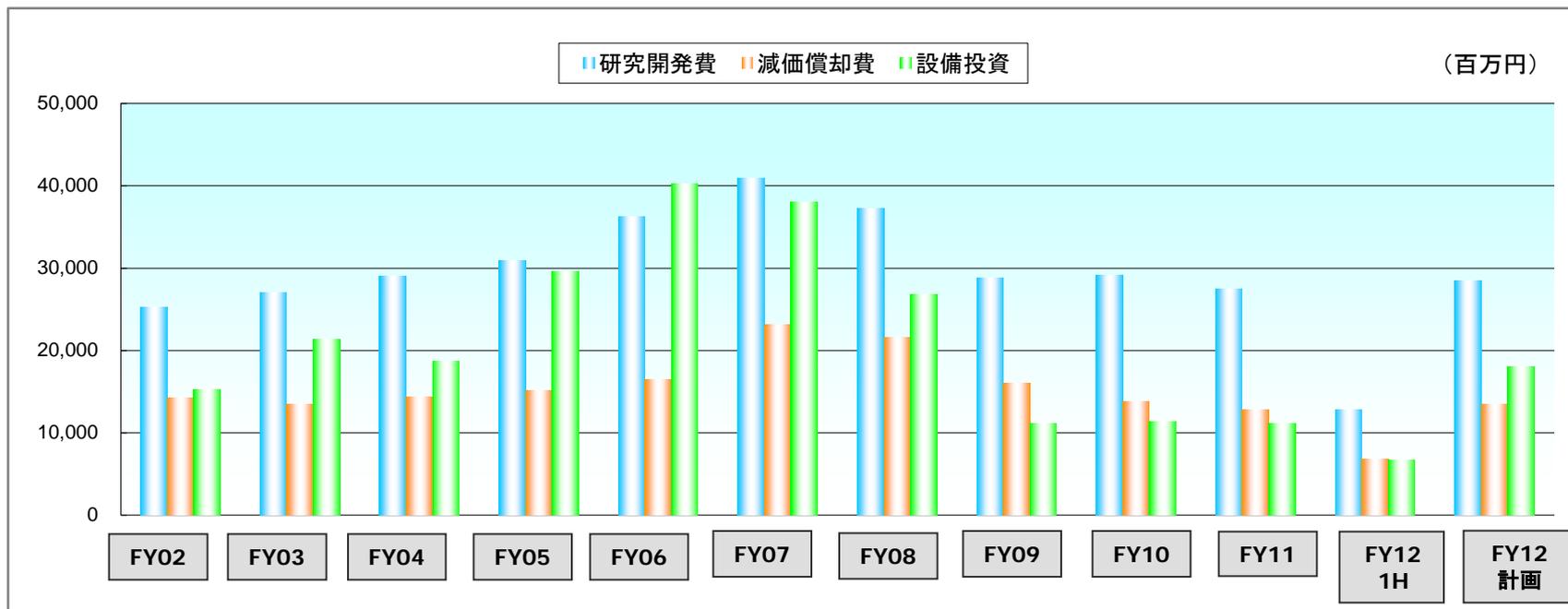
セグメント別



◆FY12 1H実績は計画140億円に対して費用執行をコントロール

◆例年2Hに若干偏重傾向のため、通期計画は変更なし

研究開発費・減価償却費・設備投資



(百万円)

	FY02	FY03	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12 1H	FY12 計画
研究開発費 (対売上高比率)	25,233 7.7%	26,991 7.3%	28,998 7.5%	30,917 8.0%	36,223 8.4%	40,875 9.3%	37,229 9.9%	28,786 9.1%	29,179 9.0%	27,472 8.2%	12,763 7.8%	28,500 8.2%
減価償却費 (対売上高比率)	14,298 4.3%	13,455 3.6%	14,331 3.7%	15,124 3.9%	16,483 3.8%	23,129 5.3%	21,615 5.7%	16,033 5.1%	13,836 4.2%	12,756 3.8%	6,796 4.1%	13,500 3.9%
設備投資 (対売上高比率)	15,264 4.6%	21,355 5.7%	18,652 4.8%	29,540 7.6%	40,284 9.3%	37,990 8.7%	26,813 7.1%	11,125 3.5%	11,337 3.5%	11,143 3.3%	6,661 4.0%	18,000 5.2%

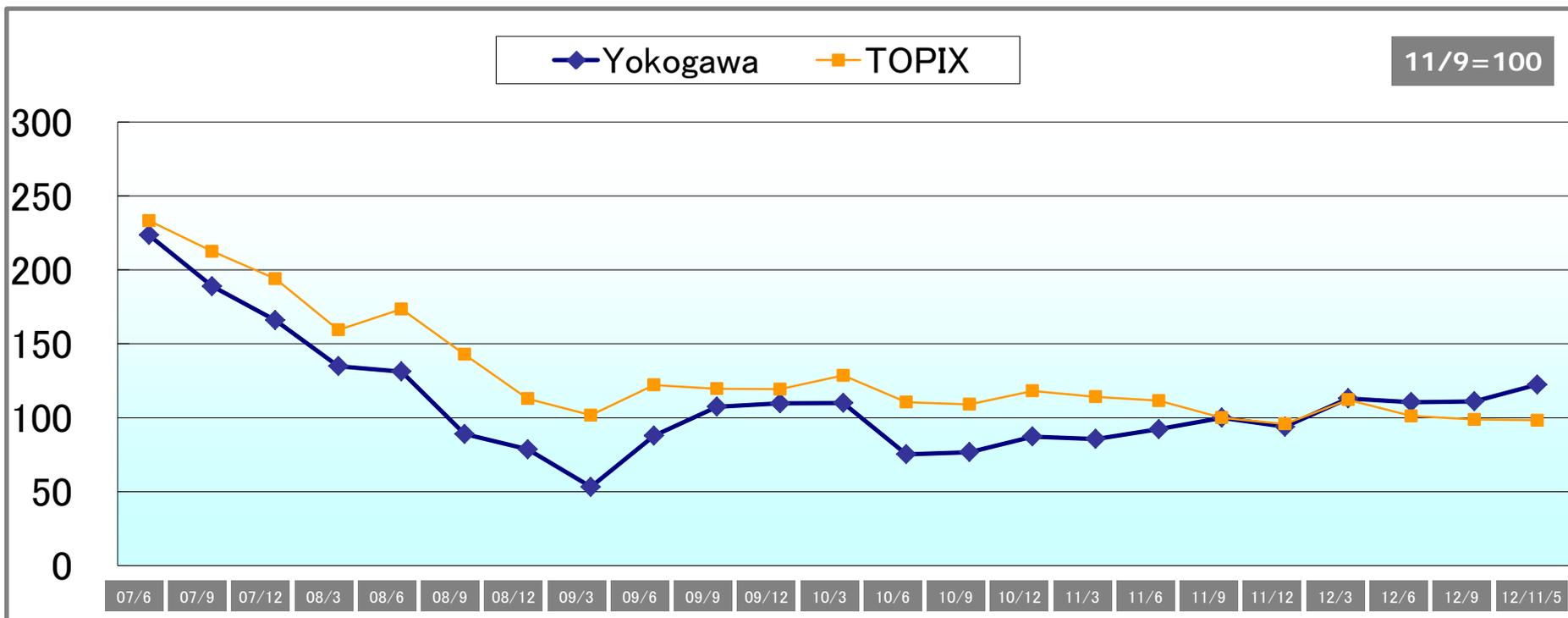
◆研究開発費、減価償却費、設備投資計画は変更なし

(円. 銭)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
平成24年3月期	0.00	5.00	5.00
平成25年3月期	5.00	—	—
平成25年3月期(予想)	—	5.00	10.00

◆年初計画どおり、中間配当を実施。期末配当予想も変更なし

株価の状況



	07/6	07/9	07/12	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/11/5
Yokogawa	1,654	1,398	1,228	998	971	659	582	394	650	795	812	814	557	568	646	634	683	740	695	837	818	822	906
TOPIX	1,775	1,617	1,476	1,213	1,320	1,087	859	774	930	910	908	979	841	830	899	869	849	761	729	854	770	752	748

	07/6	07/9	07/12	08/3	08/6	08/9	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/11/5
Yokogawa	224	189	166	135	131	89	79	53	88	107	110	110	75	77	87	86	92	100	94	113	111	111	122
TOPIX	233	212	194	159	173	143	113	102	122	120	119	129	111	109	118	114	112	100	96	112	101	99	98

- 8月** 24日 経済産業省からプラント運転操業最適化による省エネ実証試験を受託
29日 韓国プラントメーカからベトナムの石炭火力発電所向け制御システムを受注

- 9月** 10日 韓国初の石炭ガス化複合発電所向け制御システムを受注

- 1日 人間中心設計による「プラント運転画面の設計コンサルティング」で
2012年度グッドデザイン賞を受賞



- 10月** 3日 インドネシアで製鉄所自家発電所向け制御システムを一括受注
5日 「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス」に
3年連続で選定



- 8日 サウジアラムコと戦略的購買契約を締結
～制御システムベンダーとして初めて包括的な製品・サービス供給で合意～

- 22日 住友化学とサウジアラムコのラービグII計画で制御システムベンダーに選定

- 30日 次世代のデータ収集制御システム「SMARTDAC+™」を開発



本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。